



令和6年4月5日発行
 社会福祉法人岡山こども協会
 あすなろこども園

あすなろっこ

〒709-0802
 岡山県赤磐市桜が丘西3-14-19
 TEL (086) 955-5665

園庭の桜が、こどもたちの進級を待っていてくれたかのように開花しました。今年度は41人の新入園児を迎え、188人のこどもたちとの新しい一年がスタートしました。新しいスタートがちょっぴり不安なお子さんもいると思いますが、ひとりひとりの思いをしっかりと受け止めながら、笑顔で過ごせる居場所にしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

園長 大田原智美

職員紹介

よろしくおねがいします



そら

うちだ なつき
内田 菜月



はら まりな
原 万理奈

えんどう リエ
遠藤 利恵(みんなの先生)

まき あやか
牧 文香(副主任)



たむら くるみ
田村 胡桃

ほし

いざわ みさ
伊澤 操(みんなの先生)



さかもと ゆりか
坂本 夕梨香

みやもと じゅんこ
宮本 純子(午後)

かねひら ちひろ
金平 千優(午前)

にった みきこ
新田 実希子

みやもり みえ
宮森 美絵(みんなの先生)

つき

にじ

のしろ はるみ
野代 はるみ



ともたに あけみ
友谷 明美

たちふじ ひとみ
立藤 瞳

ふじわら みほ
藤原 美帆

いわたけ えりな
岩竹 笑利奈(副主任)

いなだ みなみ
稲田 みなみ



ゆき



しげし みか
重利 未佳

やまもと ゆり
山本 友理

みもと あいか
三本 愛花(みんなの先生)

こやま しゅうや
小山 終哉

ふしはら みほ
吉原 美保



すぎやま ようこ
杉山 陽子

かねてし ゆう
金利 友



のぶおか けいこ
延岡 恵子

はな



やぶき ともか
藪木 知花

やまもと あや
山本 彩

もりもと
森本 ふみえ

あさくら まりな
朝倉 満里奈

いしご ちさこ
石河 知沙子

たね(給食室)



きくい かおり
菊井 香織(午前)

ひろた はるか
廣田 悠喜

子育て 支援センター



いしかわ かおり
石川 香織

とい かおり
土井 かおり

いのうえ ゆか
井上 由香

うみ (事務室)



なかにし さゆり
中西 沙由里(教頭)

おおたわら さとみ
大田原 智美(園長)

ふじやま けいこ
藤山 圭子

ひろた めい
平田 芽生(看護師)

保育補助員



おくだ ゆりか(朝)

しんたく すよこ(朝)

あか なほこ(午後)



かねだ くみ(朝)



おがわ なみ(昼)



かきはら りくと(夕)



はせがわ えみ(夕)

かざい みちこ(夕)

4月1日 進級会・始業式をしました



そら・ほし・つき組には 新しい出席ノートを渡しました。

元気に、園に登園してくださいね。

そして、クラスごとに花の種を送りました。一緒に植えようね。

そら組・・・ひまわり（みんなの背丈よりも大きくなるかな）

ほし組・・・ふうせんかずら（秋には種を取ろうね）

つき組・・・あさがお（夏が楽しみだね）

にじ組・・・せんいちこう（花壇いっぱい咲かせよう）

ゆき組・はな組・・・ひやくにちそう（おおきなあれ）



☆3つのやくそく☆

①握手であいさつをしようね。

『〇〇組の～なまえ～です。』と職員と握手をしましょう。

帰りは『さようなら、また明日元気で来てね』握手でさようなら

②自分の荷物を自分でもって、しっかり歩こうね

③毎朝、ラジオ体操と一緒にしようね



あすなろこども園 令和6年度事業計画

1 今年度のテーマ

「つながる笑顔 ～いきいきと過ごせる居場所～」



2 重点行動指針

○こどもの気持ちを考え、読み取り、受け止めることに努め、こどもたちの自己肯定感を育みます。

○生産性の向上（職員の業務負担軽減・業務省力化・効率化など）の視点に立ち、ICTの活用など、先進的な設備等の採用を検討していきます。

○労働災害防止策（メンタルヘルス、腰痛防止策、その他労働災害への対応）の内容を職員へ周知するよう努めます。

3 具体的な施策

（1）こどもの気持ちを考え、読み取り、受け止めることに努め、こどもたちの自己肯定感を育みます。

・一人ひとりのこどもの思いを保育に取り入れ、「生きる力」を育てていきます。

・園全体で保育を見合う機会を設け、こどもの気持ちに寄り添う保育の構築につなげていきます。

（2）生産性の向上（職員の業務負担軽減・業務省力化・効率化など）の視点に立ち、ICTの活用など、先進的な設備等の採用を検討していきます。

・生産性の向上のために必要な設備を整えていきます。（電子機器の充実 等）

・業務内容の見直しや必要不必要の見極めを行っていき、業務内容の定着化を図っていきます。

（3）労働災害防止策（メンタルヘルス、腰痛防止策、その他労働災害への対応）の内容を職員へ周知するよう努めます。

・こどもたちと一緒に毎朝ラジオ体操を行い、職員の健康維持に努めます。

・年5回、職員同士で自分の思いを伝え合う会を開催し、職員のメンタルケアにつなげていきます。